

ユキワリイチゲ

Anemone keiskeana T. Itoキンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 掲載なし

選定理由 分布域は極めて狭い。県内での生育地，個体数はともに僅少。森林伐採や人による採取などで，生育地の減少や消滅が懸念される。

県内分布 耶馬溪地区，九重火山群，由布・鶴見火山群，大分川・大野川丘陵地，大野川上流域，北川上流域

分布域 本州(西部) 四国 九州(熊本・大分)

生育環境 丘陵地や低山地の林縁，林内。

現 状 森林伐採により環境が悪化した所や人により採取された所がある。

備 考 国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]

キクザキイチリンソウ

Anemone pseudo-altaica Haraキンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 (九重火山群)

分布域 北海道 本州(北部～中部) 九州(大分)

生育環境

現 状 「九重火山群」の標本はあるが，その生育地は把握されていない。

アズマイチゲ

Anemone raddeana Regelキンポウゲ科
Ranunculaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

選定理由 県内の生育地は極めて少なく，個体数も僅少である。林縁に生育するため，植生遷移の進行や人為の影響を受けやすく，絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 九重火山群，大野川上流域

分布域 北海道 本州 四国 九州(大分 宮崎)

生育環境 低山地の林縁。

現 状 「九重火山群」では，人為による影響を強く受けて，消滅寸前の生育地がある。「大野川上流域」では最近，生育地が確認された。

備 考 国立公園指定植物 [阿蘇くじゅう]